

東京市淺草支部	一、〇〇	廣島縣北備支部	一、〇〇
東京府砂町支部	一、〇〇	廣島市東支部	五、〇〇
東京府龜戸支部	一、〇〇	廣島市西支部	四、〇〇
東京府梅島支部	一、〇〇	山口縣聯合會	一五、〇〇
東京府瑞江支部	二、〇〇	愛媛縣松山支部	五、〇〇
東京市深川支部	一、〇〇	愛媛縣松山地方支部	五、〇〇
東京府赤羽支部	一、〇〇	福岡縣大牟田支部	一、五〇
東京府八王子支部	一、〇〇	熊本縣熊本支部	八、〇〇
神奈川縣橫濱支部	五、〇〇	本部直屬	二、〇〇
神奈川縣川崎支部	一、〇〇	渡邊會收入内附	
山梨縣聯合會	一五、〇〇	宮城聯合會	一〇、〇〇
静岡縣島田支部	六九、〇〇	新潟聯合會	一五、〇〇
岐阜縣三濃支部	四、〇〇	奈良聯合會	一五、〇〇
三重縣中裏支部	三、〇〇	大阪聯合會	二〇、〇〇
京都市左京支部	三、〇〇	兵庫聯合會	一〇、〇〇
大阪市北區支部	五、〇〇	廣島聯合會	二〇、〇〇
大阪市浪速區支部	五、〇〇	山口聯合會	一〇、〇〇
大阪市西區支部	五、〇〇	福岡聯合會	二〇、〇〇
大阪市此花區支部	二、〇〇	長崎聯合會	一〇、〇〇
大阪府堺支部	五、〇〇		

### 第五節 特別委員會報告

#### 一、労働委員會報告

會長	三輪壽壯
主任	岩崎正三郎
委員	河野密
同	淺沼稻次郎
同	高橋長太郎
同	高梨二夫
同	鶴岡貞之

一、概 観  
 舊日本大衆黨に於ては、黨本部連絡部と支持各労働組合を以て労働組合政治連絡委員會を構成し、黨と支持労働組合との連絡の任に當ると共に、鐵紡爭議對策失業反對闘争、自主的労働組合法機關争等を展開してゐた。全國大衆黨の結成せらるゝや、新に労働委員會を設置して一般労働對策労働爭議應援等のことに當ることになつた。而も労働組合政治連絡委員會は舊來のまゝ存続し、労働委員會と緊密な

る聯絡を以て活動することとなり、事實上、兩委員會は合併して委員會を開催して來てゐる

A、支持労働組合との關係  
 支持労働組合に就ては別に組織部報告の中に含まれてあるが労働組合政治連絡委員會構成の労働組合は毎月分擔金三圓を負擔する、組合員一千名以上を有する全國組合並に産業別組合とし、千名以下の組合は各府縣支部聯合會を通じて、それら連絡をはかりつゝある。尙支持労働組合代表連絡委員は左の如し

(全國労働) 大矢省三、望月源治、菊川忠雄(總聯合)  
 皆川利吉、高山久藏、鶴岡貞之(東電) 池上榮吉、岩永榮一、古田島三郎、(東京瓦斯) 高橋清人、永石健一、鈴木清、(横浜市從) 平山伊三雄、加藤一郎、大尋寺侯(神戸市電) 中瀬幸吉、鏡原千太郎、福山初造(商船同志會) 宮本官治、野澤精吾、森田郁雄、(窯業労働) 荒谷宗治(東京交通有志) 岡正己、

B、爭議應援  
 各地労働爭議に就ては必要に應じ、應援辯士の派遣等に